



▲ IT技術を身につけ気軽に電子申請を

サービスについては、市民ニーズが多くあります。開庁では、人件費の増加をせずに実現している自治体もあります。また、県の共同システムで電子申請が共同運営により実現しますが、本市の実施内容を伺います。

議員 市役所の休日・夜間開庁と行政サービスの24時間化によるノンストップサ

市民生活部長 費用の増加が見込まれますが、休日・時間外における市民の利便性向上の検討をしていきます。

総合政策部長 本年8月から30事業・34手続きが電子申請できます。申請後の受け取りに関しても、郵送以外にコンビニ受領も視野にサービス向上を目指します。

教員採用と資質向上

議員 臨時採用では、配置や担任学年に一定の規制が必要ではないでしょうか。

教育長 問題となるケースに臨時採用と本採用に因果

関係は見られず、学校長が実態に応じ、適材適所で対応しています。

議員 教員の質向上については、企業における研修や地域住民との触れ合いが必要と考えますが、連携できているでしょうか。

教育長 条件が整えば、民間企業研修を検討していきたいと考えます。また、地域活動については、学校は地域との連携に努め、教員が地域を理解することも必要と考えますので、地域活動に参加するよう考えていきたいと考えます。

弱者への情報提供

議員 視覚障害者や聴覚障害者に行政情報が不足がちです。携帯電話などを利用し、平時は文字放送と音声案内で情報提供し、災害時や防犯に利用できるシステムを構築できないでしょうか。

福祉部長・総合政策部長・総務部長 関係部署の協議により実現を目指します。

通学路など見直しを

議員 交通安全対策などについて伺います。①北大通り沖内小玉交差点に歩行者専用信号の設置を。②北大通り戸田駅前交差点から県立翔陽高校までの、通学路の安全対策は。③北大通り図書館南交差点から、新曽福祉センターまでの交通増加対策は。

市民生活部長 ①通学路でもあり、歩行者専用信号設置の要請を、厳警察署にしています。

都市整備部長 ②新曽第一区画整理事業地域内は、整備には時間を要するため、当面の交通安全



▲ 介護の相談は在宅介護支援センターへ

対策の調査検討をします。③平成17年に補修工事ですが、さらに改善策が必要と考えます。新曽中央東部地区・西部地区まちづくり協議会や地元と合意形成を進めます。

一般質問

負債解消に向けた
中長期財政計画の作成を

馬場 栄一郎 議員

議員 今後の財政展望について伺います。中長期の財政計画を作成し、計画的に負債を解消すべきと考えますが。

総合政策部長 負債と同じように管理が必要であると認識しており、管理の適正化に一層努めていきます。

「空き交番」の解消を

議員 市民が犯罪の危険を感じた時に、駆け込めると

ころである「交番」。安心な街を目指すためにも「空き交番」の解消を図るべきと考えますが。

市民生活部長 市としては県警察に對し要望しています。県警察では、交番相談員の増員、交番再編成等により平成19年度までに解消を図る方針を立てたとのことです。

蕨市との2市合併は

議員 蕨市民には、本市との合併を望む人がかなり多いと思われま。蕨市との2市合併は考えていないのでしょうか。また、蕨市からの協議の申し入れがあった場合の対応は。

市長 合併は住民からの自発的な機運の高まりが重要であるため、今、直ちに検討する状況はないと考えます。



▲ 交番は地域の安心安全にかかせません

議員 OA機器等の賃借料が多額になってきており、この債務負担も後年度に負担を生じるものであるので、適切に管理し、制限していく必要があると考えま

少子化対策に予算目標を

議員 権威ある機関の推計によると、今後20年間で市の人口は1万人増えます。しかし、増加分はすべて65歳以上であり、0・14歳は約4000人減る内容となっています。少子化が本市にも及ぶ話です。子育て支援策として取り組む事業を明確にして、市全体で少子化に振り向ける予算の将来目標を立てるようにはどうですか。

総合政策部長

本市では「次世代育成支援行動計画」を策定し、取り組みを開始するところです。これまで各部署がそれぞれの切り口から事業を展開し、少子化にブレーキをかける課題に取り組んでいます。今後は分野横断的な課題には、どれだけの経費が必要か、把握しておく必要があると思います。つまり、政策ごとの資源配分という考え方も必要となりますので、少子化対策をはじめ、課題に振り向ける予算の目標設定は十分に研究していきます。

「コンビニ市役所」で
24時間サービスの実現を

中島 浩一 議員

福祉センターを
介護支援窓口として
活用しては

鈴木 麗子 議員

議員 福祉センターを、夜間・休日対応可能な介護サービス窓口として、整備できませんか。また、介護保険講座も開催していただきたいと思います。

福祉部長 保険・医療・福祉の総合窓口は、長寿介護課と、市内6カ所の地域型在宅介護支援センターがあります。福祉センターの窓口は、人の配置等で困難ですが、平成18年度の制度一部改正に伴い地域サービス窓口も、検討していきます。また、講座は要請に対応していきます。

小学校のトイレ改修は

議員 小学校のトイレ改修の現状と、和式から洋式への変更の用意はありますか。



▲ 介護の相談は在宅介護支援センターへ

当面の交通安全対策の調査検討をします。③平成17年に補修工事ですが、さらに改善策が必要と考えます。新曽中央東部地区・西部地区まちづくり協議会や地元と合意形成を進めます。

そこがきたい

夜道の安全に
照明はすべて水銀灯に

神谷 雄三 議員



▲ 明るさが歴然と違う蛍光灯と水銀灯

議員 防犯灯は40Wか20Wの蛍光灯、道路照明灯は250Wか80Wの水銀灯です。市民から「あの道は暗くて怖い」という声が寄せられる道は、いずれも蛍光灯のついた道です。水銀灯の道ではこんな声は聞かれませんが、蛍光灯は「光源あつて照

度なし」ということではないでしょうか。思い切った蛍光灯を、すべて水銀灯に切り替えるよう決めてはどうですか。

都市整備部長

道路照明灯と防犯灯は夜間、交通安全を図ると共に、路上の犯罪防止を図るため整備しています。蛍光灯については、暗いので明るくしてほしいとの市民の要望が多いことから、水銀灯に切り替え、照度アップを図っているとあります。今後も地域の要望に基づいて積極的に実施していきます。

※：県立翔陽高校＝平成17年4月1日より県立戸田高校が県立翔陽高校に名称を変更し、3部制・総合学科・単位制・2学期制による高等学校となりました

※：空き交番＝警察官が巡回などで、住民が交番に行ったとき誰もいないこと